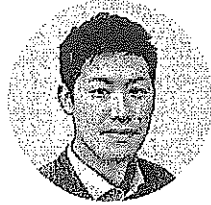


2021年年男

カリスマの志を継ぐ次世代リーダー

一代で「静岡に野原あり」と誰もが認めるコイルセンターを育てたカリスマ創業者、故野原準一氏(2014年死去、享年



の は ら か ず き 野原 一城氏

(野原商行常務)

から最前線で指揮を執る。

コロナ禍ながら注文は落ちない。「お客さまに恵まれ、社員も日々頑張ってくれる。地域社会も含めてうちを支えて下さる皆さんのおかげ。本当に感謝していますし、それに応えなければと自分自身を鼓舞していますよ」。

今年現場の作業効率と安全につながる設備投資を計画しており「強みを伸ばしながら一歩ずつ前進したい」が抱負だ。

(昭和60年12月14日生)

75歳)の孫であり、そのDNAを受け継ぐ若き次世代リーダー。叔母の2代目・野原千枝社長(創業者の四女)とともに経営の中枢に立ち、オーナー一族の協力も得な